

公益財団法人キリン福祉財団助成事業

コロナに負けない!
オンライン&対面の
ハイブリッド企画!

インクルーシブ まるごと実現プロジェクト 成果報告集会

3/23 火

12:00~16:30(予定)

会場:衆議院第一議員会館 1階多目的ホール

〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目2-1

バリアフリー
映画の上映が
あるよ!

気軽に
来てネ!

ごちゃまぜ
インクルーシブは
楽しいね!

★主催/認定 NPO 法人 DPI 日本会議

★お問い合わせ/電話:03-5282-3730

メール:office@dpi-japan.org

2021.3.12 版

★入場無料★

■開催趣旨

DPI 日本会議は、公益財団法人キリン福祉財団助成のもと、「インクルーシブまるごと実現プロジェクト」を 2018 年度より展開してきました。2020 年度は本来、当事業の最終年度にあたり、3 年間の集大成となる報告集会を予定していましたが、世界を襲った新型コロナウイルスの感染拡大のため、活動を制限せざるを得ませんでした。

感染者に対する差別、医療現場でのトリアージなど、新たな課題が浮き彫りとなる今だからこそ、改めて「インクルーシブ社会の実現」が意義深いものとなっています。

子どもの頃から障害の有無で分けられずとともに学び育つことと、人生をより豊かにする文化芸術を誰もが楽しめる社会であってほしい。私たちは、そういう願いを持っています。

社会のありようが大きく変化していく状況の中で、この成果報告会を開催することは、インクルーシブ社会実現に大きく寄与すると期待しています。

■プログラム(予定、敬称略)

12:00

主催者挨拶 佐藤 聡(DPI 日本会議事務局長)
助成団体挨拶 大島宏之(公益財団法人キリン福祉財団事務局長)
協力団体挨拶 大河内直之(NPO 法人バリアフリー映画研究会理事長)
議員挨拶 (調整中)

12:20~12:30 インクルーシブな子ども時代づくり事業報告(白井誠一郎)

12:30~13:40 鼎談

「就学前、放課後、そして自立生活へ、インクルーシブ教育を丸ごと語る~事業から見えてきた課題」

古市理代(障害児の親/NPO 法人アクセプションズ代表)

海老原宏美(DPI 日本会議常任委員/自立生活センター東大和理事長)

崔 栄繁(DPI 日本会議議長補佐)

13:40~13:50 休憩

13:50~14:00 ダンサナクセイバー新作動画上映

14:00~14:30 文化芸術における合理的配慮とは

山上庄子(Palabra 株式会社代表取締役)

14:30 担当常任から皆さんへ 下林慶史(DPI 日本会議常任委員/日本自立生活センター事務局長)

14:35 映画上映 インディペンデントリビング(98分)

16:10 映画終わり次第、終了

■情報保障(PC文字通訳、手話通訳、点字資料、資料データ)あり

■お申し込み・定員:会場 80 名、オンライン 70 名(定員に達し次第、受付を終了させていただきます)

下の QR コードを読み込むか、office@dpi-japan.org まで以下の項目をお送りください。その際、メールの件名を【3月23日申込】としてください。

①お名前、②ご所属(あれば)、③電話番号、④必要な個別支援(手話、PC文字通訳、資料データ、その他)

■主催、問い合わせ:認定 NPO 法人 DPI 日本会議

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-11-8 武蔵野ビル 5 階

電話:03-5282-3730 ファックス:03-5282-0017 メール:office@dpi-japan.org

ホームページ:<https://dpi-japan.org/>

◆助成

公益財団法人キリン福祉財団



会場へ来る方のお申込みはこちら

ウェビナー参加希望はこちら